

資料 1 - 2
別紙

長野市下水道事業経営戦略（案）の修正箇所

ページ	修正箇所	修正前	修正後
1 23	年及び年度の表記について	平成32年以降は西暦を カッコ書きで追記 (例) 平成32年（2020年）	<u>平成31年以前も必要に 応じて</u> 西暦をカッコ書 きを追記 ※4月の公表時は、平成 32年以降は新元号＋西 暦に修正
4 9	図2 汚水処理人口と汚 水量の推移 図3 管路の老朽化状況 図4 使用料収入、損益、 現金収支、補填財源 残高の推移 図5 使用料単価と汚水 処理原価の推移 図6 使用料収入と建設 改良費の推移 図7 企業債の推移 図9 職員数の推移	各グラフの横軸の年度 の表記について、「 <u>和暦</u> 」 で表記	各グラフの横軸の年度 の表記について、「 <u>西暦</u> 」 で表記
12 14	第2章 現状と課題 8 経営指標による現状 分析	平成 <u>28</u> 年度実績による 現状分析。 長野市の数値について は、 <u>平成28年度と平成29 年度の実績を併記。</u>	平成 <u>29</u> 年度実績による 現状分析。 長野市の数値について も、 <u>平成29年度実績によ る。</u>
19	第4章 投資・財政計画 2 投資について (2) 施設の整備・更新に ついて ② 汚水処理施設の改築 更新	施設・設備の規模によ り、年度毎の改築・更新 費用が変動することか ら、リスク評価に基づき 改築・更新時期を調整す ることにより、事業費を 年間 <u>約7億円</u> に平準化 します。	施設・設備の規模によ り、年度毎の改築・更新 費用が変動することか ら、リスク評価に基づき 改築・更新時期を調整す ることにより、事業費を 年間 <u>約10億円</u> に平準化 します。
24 29	別紙1 経営比較分析表 (事業別)	平成 <u>28</u> 年度決算による 分析	平成 <u>29</u> 年度決算による 分析